



そすいの郷

第353号
2023年(令和5年)
12月20日 編集・発行
西地区コミュニティ運営委員会
広報編集部会

(11/19那須野が原公園管理センター前をスタート・ゴールに那須野が原ウォークが開催されました。)

(紅葉真っ盛りの松方別邸などを巡り、サンサンクワールからの眺望も楽しめました。)

令和5年度市民大学連携講座

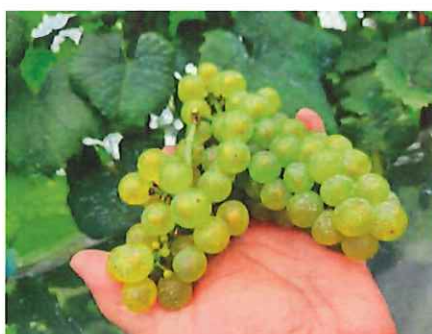
人気の「ワイン講座」に参加しました。

9月から12月にかけて、市民大学連携講座「ワイン講座」が全4回、西公民館で開催されました。

この講座は、令和2年12月に本市が「なすしおばらワイン特区」に認定されたのをきっかけに、特区認定にご尽力いただいたワイン農家・醸造家の山崎賢子氏を招いて、ワイン特区の概要やワイン用ブドウの生産収穫から醸造まで、そしてワインの楽しみ方などを学ぶ機会となりました。

参加したのは「美味しい那須塩原ワインを楽しもう」との呼びかけに、市内各地から応募した20名。

西公民館からほど近い、関谷にある山崎氏のブドウ畑「ワイズヴィンヤーズ」で収穫体験をしたり、世界中のワインを試飲したり、真剣な質問も和やかな談笑もおり交え、以前の那須塩原市では想像もできない体験ができたことに、新しい活力や期待のようなものを感じたように思いました。来年も、ワイン講座の開催を期待してしまいます。(三区町 瀬川淳多)



投稿

～西那須野地区 グラウンドゴルフ 月例会～

優勝 男子の部 佐藤 松吉さん (三区町)
女子の部 小此木 光子さん (南赤田)



12月5日(火) 西那須野地区グラウンドゴルフ月例会大会が三島スポーツセンターグラウンドにおいて行われました。参加者は80余名でした。

皆、腕に自信のある方ばかりです。西コミグラウンドで毎週火曜日と土曜日に練習している「そすいクラブ」からも男子3名、女子3名が参加し、4R(1R:8ホール)の競技に1打でも少ない打数で上がろうとしたい頑張りました。

結果は男子の部で佐藤松吉さん、女子の部で小此木光子さんが、見事、優勝でした。(女子の部では、他の2人の方も見事、入賞でした。)

30年を超える「そすいクラブ」の長い歴史でも、男女ともに優勝は初めての快挙です。

毎週月曜日の下野新聞に各地区のグラウンドゴルフの結果が載ります。私たちもそれを励みに頑張っています。グラウンドゴルフに興味のある方は、一緒に西コミグラウンドでグラウンドゴルフを楽しみましょう。

皆、いい方ばかりです。(三区町 生駒 敏)

西地区の行事や出来事、身近な話題などの情報がありましたら、広報編集部会員または西公民館（☎37-1677）までお寄せ下さい。また、西地区で活動していること、趣味のこと、自慢話や思い出話、地域の昔のことなど、「そすいの郷」への投稿も募集しています。（できれば写真も一緒にお願いします。）

「西小学校長の 矢板当美さんです。」

～ご存じですか？～

地域の方の紹介コーナー「ご存じですか？」

今回は、この4月に西小学校長として赴任した「矢板当美（まさみ）」さんです。

「前任地は青木小ですが、平成元年度から5年度まで三島中に勤務していました。私を覚えている方もいらっしゃるかと思います。どうぞ、お声かけください」との話がありました。

「西小の子どもたちは、活気があって積極的です。サイコタイム（毎週火・木の業間の5分走）や体育の時間に各自の体力やペースで目標に向かって練習を重ね、11/15（水）の校内マラソン大会では力を発揮していました。また、4・5・6年生のたくさんの児童が駅伝部に所属し、朝や放課後の短い時間を利用して練習に励んだ結果、11/18（土）に那須野が原公園で開催された駅伝競争大会では、女子の部3位、男子の部5位、混合の部6位とすばらしい成績を収めました」とのこと。



「地域と学校の連携は大切なことです。三島ホールで開催された西コミ地域住民交流会では、6年生がSDGsに関する提案を発表する機会をいただきました。また、西公民館まつりでは、西小学校・西小PTAのブースで、校庭の落木で作った『木ホルダー』の販売やリユース活動などを行い、地域の皆様からたくさんのご支援をいただきました。また、米作りについて学ぶため『田んぼの学校』に子どもたちが参加し、種まきや田植え、稲刈りなどを体験しましたが、地域の方々の協力・尽力により、学校ではできない貴重な体験ができたこと、改めて感謝します」との話もありました。

「現在の児童数は295名。職員37名です。西小では毎年、漢字一文字でテーマを定めており、今年は『伝（つたえる）』です。これからの変化の多い時代、自分の考えを伝えたり、人とコミュニケーションをとって、様々な道を切り開いていったりすることが大切です。相手のことを考え、わかりやすく、表し方を工夫しながら伝えていけるよう、支えていきたいと思います」との話もありました。（取材は西小OBの肥塚でした）

投稿

田んぼの学校で、サツマイモ掘りと収穫感謝祭

四区町環境保全会（辻野岩男代表）の狩込どじょっこ会「田んぼの学校」では、11月12日（日）に、親子・西小学校の先生・協力員・指導員など82名が参加して、サツマイモ掘りの体験と収穫感謝祭を行いました。



サツマイモは、6月11日（日）に苗を植えたベニハルカ100本で、今年も細く収穫本数も少ないとの声が農家から聞こえる中、昨年は81kgしか収穫できませんでしたが、今年は昨年の3倍を超える270.5kgを収穫することができました。サツマイモが顔を見せるたびに、子供たちや大人たちから、歓声があがりました。

収穫後、参加者は四区町公民館に移動して、ストローで竹とんぼ？を作って飛ばしたり、焼き芋や天然アユの塩焼きを味わったり、餅つきをしました。つきたての餅は、協力員から「あんこときなこ」で一人ずつパックに入れて渡され、サツマイモ6.5kgと精米したコシヒカリ5合も、家族へのお土産として1家族1袋を持ち帰りました。（四区町 山崎智雄）

投稿

花いっぱい運動



11月14日（火）に地域学校協働本部事業の花いっぱい運動が行われました。小学生・中学生・地域の方が協力し合いながら約90個のプランターを作成しました。子どもたちは慣れない手つきではありましたが、一生懸命活動していました。小学校に40個、公民館に50個のプランターがありますので、ぜひ御覧になってください。

この日植えられた花の生長とともに、西地区の子どもたちの成長を見守っていただければと思います。（西小学校 田代展章）